

令和7年度 小川北義務教育学校グランドデザイン

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう

じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う

郷土を愛し
協力しあう心を育てる

校 訓

力をつけよう 心をみがこう 気力をもとう

学 校 教 育 目 標

温かい心で人と関わり 未来を切り拓く
たくましい児童生徒の育成

本市の教育目標

確かな学力と
たくましい体を持ち
郷土を愛する
こころ豊かな 人づくり

本市の教育理念

夢と希望を抱き
自らの明日を切り拓く
人づくり

学校経営の方針

児童生徒一人一人を大切に 魅力ある学校づくり

組織目標

『児童生徒が明日を楽しみにする学校づくり』（3つの実感）

○学びを実感できる ○成長を実感できる ○あたたかな心を実感できる

9年間で目指す児童生徒像と到達目標

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
【自己認識期・学びの基礎をつくる】				【自己育成期・学びを広げる】			【自己確立期・学びを深める】	
○進んでなかよく勉強する児童 1 学習のきまりを身に付ける。 2 学習習慣を身に付ける。 ○友だちにやさしくできる児童 1 生活のきまりを身に付ける。 2 友だちとなかよくする。 ○元気に楽しく運動する児童 1 外で元気に遊んだり、運動したりする。 2 健康で安全な生活をする。				○自ら考え学び合える児童生徒 1 自ら考え、ともに学び合う。 2 自主学習の習慣を身に付ける。 ○心やさしく助け合う児童生徒 1 自他の良さに気づき、認め合う。 2 みんなのために協力する。 ○健康で元気な児童生徒 1 粘り強く体力づくりをする。 2 自他の健康や安全を考え生活する。			○自ら学んで互いに高め合える生徒 1 学んだ力を発揮し、学びを深める。 2 主体的に課題を解決する。 ○心豊かで助け合える生徒 1 自己実現に向かって努力する。 2 よりよい人間関係を築く。 ○体をきたえやりぬく生徒 1 心身の健康を保持推進しようとする。 2 自分の生き方を真剣に考え、生活を向上させる。	

前期 (1～4年)	中期 (5～7年)	後期 (8～9年)
夢をもつ 自分や友達のよさを見つけ、 交友を広げ助け合える児童	希望を掲げる 積極的に地域と関わり、より よい生き方を考える児童生徒	大志を抱く 自己確立を目指す生徒
夢や目標をもって、自ら学び続ける児童生徒 * 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり ＜ 重点 施 策 ＞ ○教科担任制の活用 ・前期課程からの段階的教科担任制の導入 ・専門性を生かした魅力ある授業の展開	思いやりがあり互いのよさを認め合う児童生徒 * 思いやりの心を持ち、互いのよさを認め合える学級・学年集団づくり ＜ 重点 施 策 ＞ ○基本的生活習慣の定着と規範意識の向上 ・いじめの未然防止と早期発見・早期対応 ・自分から元気に挨拶、はっきり返事 ○一人一人を大切に教育の推進 ・考え議論する道徳の授業の実践 ・人権宣言の作成、人権フォーラムの実施 ・悩みや不安に寄り添う教育相談の充実 ・マナーアップ運動の展開 ・合意形成のための話し合い活動の工夫 ○自己肯定感、自己有用感の育成を図る特別活動の展開 ・一人一人の出番を多くする工夫 ・主体的な児童生徒会活動 ・発達段階に応じた地域貢献活動（KSD） ○異学年交流を生かした人間関係づくり ・児童生徒会が企画・運営する縦割り班遊び ・前期課程の縦割り班清掃 ・9学年合同学校行事の実施 ○読書活動の推進 ・「話し方教室」「こんぺいとう」の2団体との連携と縦割り班の活用 ・前期課程における学校読書賞の実施	活力があり、心も体もたくましい児童生徒 * 健康で安全な生活を送るための生活習慣・運動習慣づくり ＜ 重点 施 策 ＞ ○体力向上に向けた取組（持久力、投力） ・体力アップ月間の設定 ・体育の授業での補強運動の継続 ○系統的な健康教育の実践 ・発達段階に応じた歯磨き指導 ・がん教育・薬物乱用防止教室の実施 ・性教育・生きる教育講演会の実施 ・「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣の確立 ・栄養教諭と連携した食育指導 ・感染症予防に関する自己管理能力の育成 ○自己管理能力の育成を目指した健康・安全教育の推進 ・危機予測・回避能力を育てる安全教育の実施（交通安全教室・防犯教室等の開催） ・SOSの出し方の指導 ・計画的な教育相談体制の確立 ・情報モラル教室の開催 ○学校運営協議会、地域との連携 ・地域コミュニティとの協働による地域行事 ・保護者や地域と連携した登下校の見守り ・地域の人的・物的資源の開発と活用

＜ 数値目標 知 ＞	＜ 数値目標 徳 ＞	＜ 数値目標 体 ＞
○「授業が分かる」90% ○「授業が楽しい」82% ○「自分の思いや考えを伝えられる」74% ○「自学や宿題を自分から行っている」80%	○「学校が楽しい」91% ○「自分からあいさつができる」90% ○「自分によいところがある」88% ○「進んで読書をしている」80%	○体力テストA+Bの割合 58%以上 D+Eの割合 15%以下 ○「健康や安全に気を付けている」96% ○「進んで行事に参加している」85%

【特別支援教育の充実】

- ユニバーサルデザインを基盤とした環境整備
- 特別支援教育C oを中心とした支援の充実
- 個別の指導計画と評価の活用
- 保護者、関係機関との連携

【開かれた学校づくりの推進】

- 学校だより、HPを活用した積極的な情報発信
- 学校運営協議会、地域学校協働本部との連携
- 保幼小接続カリキュラムの充実
- 学校評価の実施・公表・積極的な活用

【教職員の資質・能力の向上】

- 校内研修の充実とO J T研修の推進
- 外部機関との連携（訪問指導の活用）
- 学校運営への積極的な参画
- 教員評価、人事評価の効果的な活用

【服務規律の確保と学校事故の未然防止】

- 危機管理マニュアルの見直しと多様な避難訓練の実施
- 教職員の危機管理意識の高揚と事例研修会の充実
- ボトムアップ型コンプライアンス研修による服務規律の徹底

【働き方改革に向けて】

- 働くことが楽しく、子どもと向き合う時間を大切にできる職場づくり
- ワークライフバランスを大切にした働き方改革の推進
～超過時間勤務 月45時間以内、週2日の個人による定時退勤日～